

令和5年度 とやま新時代創造創造プロジェクト学習推進事業
実施報告書【学校課題実践校用】

学校番号	51
学校名	富山県立高志支援学校

学校の現状と課題	本校は、肢体不自由の児童生徒を教育の対象とした特別支援学校であり、障害の多様化・重度化が進んでいる。ICTを活用することにより、児童生徒の自立と生活の質(QOL)の向上を促すことが期待でき、教員個々のICT活用能力の向上が求められている。	
テーマ(特色)	障害の特性に応じた教員のICT活用技能の向上や環境の整備	
設定した「テーマ」の達成状況	本校では、配備された一人一台端末を児童生徒が効果的に活用できるよう授業実践を繰り返し、昨年度、小学部で「タブレット端末の活用事例一覧」を作成した。事例一覧には、対象児の実態や課題、使用アプリや周辺機器、実践結果がまとめられており、他の児童生徒の指導・支援にも有効であると思われる。今年度は、周辺機器をより充実させたことで、いろいろな姿勢に対する教材の提示方法、注目させる工夫、細かい動きや操作への支援、タブレット端末のタッチ操作への代替手段の提案など、児童生徒の実態やニーズに応じた学習活動を展開することができた。その結果、児童生徒の意欲的に取り組む姿が多く見られ、活動の広がりやコミュニケーションの拡大につながったと思われる。	
実施内容 (具体的に記入する)	<ul style="list-style-type: none"> ○生活単元学習…持ち運び可能な小型で軽量なモバイルプロジェクターを使い、児童生徒の姿勢(車椅子座位、背臥位など)に合わせて、壁面や天井に投影した。児童が作った七夕飾りのある壁面に、天の川を映し出してリラックスミュージックを流して鑑賞するなど、児童の姿勢や視線を考慮し、最適な場所に教材を提示することができた。 ○自立活動…コミュニケーションの拡大をねらった人形劇の学習では、人形の中にモバイルプロジェクターを入れることで、光りながらせりふを言う人形に注目させることができた。 ○日常生活の指導…タブレット端末にスイッチを接続し、児童生徒はスイッチを押すことで、朝の会の進行係でスライドを次に進めたり、朗読音声のあるデジタル絵本を自分で読み進めたりすることができた。 ○学習発表会…スイッチを押すことで、録音されている複数のメッセージを順に再生して、学校の周辺で発見した昆虫について発表することができた。 ○国語科…書道に使用する道具の名称を確認する場面では、生徒はレーザーポインターを使ってスライドのイラストの中から答えたい道具を選んで答えることができた。 ○生物基礎…タッチペンを使って、タブレット端末に文字や図形の記述をした。誤動作がないペンを使用することで、手首を画面に置いて安定させることができ、指で書くよりも滑らかに、また傾き検知機能で線の太さを調節しながら書くことができた。 	
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT機器の効果的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を効果的に活用した教材提示は、児童生徒にとってより見やすく、また、どこに注目したらよいか分かりやすく、広い視界で作品鑑賞をしたり、相手を意識してコミュニケーションをとったりすることができた。 ・肢体不自由の特性に配慮した周辺機器等の活用により、児童生徒は機器が有効であるものと認識し、主体的な姿になったと思われる。教員も意欲的な児童生徒を見ることで効果を確認することができた。 ○タブレット端末の周辺機器の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末の活用だけでは難しかったことも、タブレット端末に周辺機器を接続したり、併用したりしたことで、肢体不自由の特性を補うものとして、実態に合った支援の一助になったと思われる。 ・本校教員は、どのような支援があれば、児童生徒の自立と生活の質(QOL)の向上を促すことができるかを念頭において教育活動を行っているが、今回の取組により、周辺機器の活用も含めてICT活用の観点で考えることができたのではないと思われる。 ○今後の課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ICTは、児童生徒によって有効に活用できる部分が異なり、1つの機器が誰にでも有効であるとは限らない。周辺機器等が、肢体不自由の特性のどの部分に効果的であるかを見極める必要がある。また、アプリ、機器の特徴や、校内で実践した活用事例を教員間で共有し、担当児童生徒にとって有効な情報を適切に収集できる環境づくりが大切である。 	
対象者(学年・人数など)	全教員77名	
実施実績	4月	
	5月	
	6月	授業実践計画作成
	7月	ICT機器を効果的に活用した授業実践
	8月	
	9月	ICT機器を効果的に活用した授業実践
	10月	ICT機器を効果的に活用した授業実践
	11月	ICT機器を効果的に活用した授業実践
	12月	ICT機器を効果的に活用した授業実践
	1月	ICT機器を効果的に活用した授業実践
	2月	
	3月	